

## 条件と譲歩

井上 優 (麗澤大学)

masinoue@reitaku-u.ac.jp

### 1. 問題

- 日本語と中国語の順接仮定条件（条件文）と逆接仮定条件（譲歩文）の使い分けのずれ

(1) (バス停を間違えている人に助言する)

- a. ここで待っていても、バスは来ませんよ。あちらでお待ちにならないと…。
- b. ??ここで待って {いれば/いたら}, バスは来ませんよ。 (蓮沼 2017:119)

(2) a. 你在这等, 车也不会来的。

(ここで待っても、バスは来ないでしょう。)

b. (如果) 你在这等的话, 会搭不到车的。

((もし) ここで待って {いれば/いたら}, バスに乗れないでしょう。)

(蓮沼 2017:119)

(3) (1a)の日本語の例では、「テモ」を使うのが自然であり、順接条件の「バ」「タラ」は使にくい。一方、(略)中国語では、順接条件の使用が不自然ではなく、むしろ、逆接条件の使用の方に制約がある。(略)(2a)の中国語の例には、「どこで乗っても乗れない」という無礼できついニュアンスがあるのに対し、(2b)は「ここではバスに乗れない」という事実を伝え穏やかに注意する気配りのある言い方で、この場面にふさわしい表現である。(蓮沼 2017:120)

(4) 「Pの場合Q」という関係をもつ事態に対し、中国語と英語の“即使…，也”“even if”を用いて表現すると、帰結Qを導きにくいPであってさえもQが成立するという「スケール含意の極点指示」、あるいは「PであってなくてもQ」「どんな場合でもQ」のような「非条件性」、あるいは<sub>A</sub>「PナラバQ」という前提に対し「PであってもQでない」のように帰結Qが予測・期待と矛盾しているという意味での「逆接性」が表され、断固とした拒絶や聞き手の誤認の指摘といった、失礼なニュアンスを帯びた発話になってしまう(略)

一方、日本語の「テモ」は、事態間の関係が持つ意味特性として、「スケール含意の極点指示」「非条件性」「逆接性」を表すと同時に、これとは独立に、<sub>B</sub>帰結Qに対する話し手や聞き手の期待や懸念の否定という意味での逆接性を表すことが可能である。すなわち、期待が成就しないことへの残念感や懸念の払拭といった、共感や思いやりの意図を表す場合にも使用可能であり、この点で、「テモ」は“即使…，也”“even if”とはむしろ正反対のニュアンスを表しうる接続形式ともいえるのである。

(蓮沼 2017:137, 下線井上) cf. 藤井(2002)

- 疑問 1 : (4)の下線部Aの「逆接性」と下線部Bの「逆接性」はどう違うのか?

- (5) 以上價格若有變動，恕不再另行告知。(中国語バージョン)  
 以上紹介した値段はもし変われば，別に告知しません。(日本語バージョン)  
 (陳 2013:232, 白川 2012 からの引用)
- (6) 價格如果有變動，也不再另行通知。(価格が変わっても告知しない。)(陳 2013:238)
- (7) 例(5) [=3を自乗すると(しても)9になるし，-3を自乗しても9になる]のような「並列条件」のテモは，例(4) [=防水ですから，ぬれても，こわれません]と違って逆接とは言えない(略)。「-3を自乗しても9になる」のテモは，逆接ではなく順接であると考えられる。  
 (陳 2013:235)
- (8) 你不說我也知道。(君が言わなくてもぼくは知っていた。)  
 →「你說了→我知道」と「你不說→我知道」の並列。「逆接」ではなく「順接」。  
 (陳 2013:238)
- (9) 中国語では，“(價格如果没有變動，当然不須通知)，價格如果有變動，也不再另行通知”(値段が変わらなければもちろん告知する必要がない。変わっても告知しない) [= (6)] という発話の論理が存在すると考えられる。それに対して，日本語では，「(値段が変われば告知すると思っているだろうが，そうではなくて) 変わっても告知しない」という発話の論理が存在する。日本語の場合は，通常「値段が変われば告知するはず」という期待を「覆す」ため，「逆接」になるのである。(略)  
 つまり，例(1) [= (5)] の場面においては，中国語では，ホテル側が客側の期待のようなものを考えずに，もし何らかの想定があるとしても，それは例えば「値段が変わらなければもちろん告知する必要がない」というようなものなのである。  
 (陳 2013:238)

(10)

日本語	中国語
値段が変わる→告知する (期待)	價格没變動→不通知 順接
値段が変わる→告知する 告知しない 逆接	價格變動→不通知 順接

(陳 2013:238)

- (11) “也”の使用は同じ後件の存在を表す。そのため，“也”を使用しないことで，同じ後件の存在が暗示されなくなる。もし“也”を使用すれば，「価格が変わらなければ，もちろん告知しない」という同じ後件の存在を想起させやすくなるため，結局「変わっても変わらなくても，どうせ告知しない」という無愛想なニュアンスが伝わってしまう恐れがあるのである。したがって，例(1) [= (5)] の中国語原文は，“即使”を使用しないだけでなく，“也”も使用しないのである。  
 (陳 2013:241)

- ・疑問2：“你不說我也知道。(君が言わなくてもぼくは知っていた)”や“價格如果有變動，也不再另行通知”(価格が変わっても告知しない)は「順接」を表すか？  
 (「君が言わなければぼくは知らない」，「価格が変われば告知する」という予想や期待を否定するという意味はないのか?)

## 2. 見通し

- ・中国語の譲歩文「P也Q」は、「Pの場合でもQ」と同じく、「結果は同じ（期待・懸念のようにはならない）」という意味。「 $\sim P \rightarrow Q$ 」という前提あり。((4)の下線部Aの「逆接性」)
- ・日本語の譲歩文「PてもQ」は、「 $\sim P \rightarrow Q$ 」という前提なしに、「期待や懸念のようにはならない」というだけの意味でも使える。((4)の下線部Bの「逆接性」)

- (12) a. 雨が降っても、私は（やはり）行く。  
b. 雨が降った場合でも、私は（やはり）行く。  
c. 下雨，我也去。

前提：雨が降らない→私は行く  
懸念：雨が降る→私は行かない  
現実： $\sim$ （雨が降る→私は行かない）

[結果は同じ（懸念のようにはならない）]

- (13) a. 料金が変わっても、（やはり）特に通知しない。  
b. 料金が変わった場合でも、（やはり）特に通知しない。  
c. 价格如果有变动，也不再另行通知。

前提：料金が変わらない→通知しない  
期待：料金が変わる→通知する  
現実： $\sim$ （料金が変わる→通知する）

[結果は同じ（期待のようにはならない）]

- (14) a. 中国の醤油を使った場合はこの味は出せないが、日本の醤油を使っても（やはり）この味は出せない。  
b. 中国の醤油を使った場合はこの味は出せないが、日本の醤油を使った場合でも（やはり）この味は出せない。  
c. 这个味道，用中国的酱油做不出来，用日本的酱油也做不出来。

前提：中国の醤油を使う→この味は出せない  
期待：日本の醤油を使う→この味が出せる  
現実： $\sim$ （日本の醤油を使う→この味が出せる）

[結果は同じ（期待のようにはならない）]

- (15) a. 中国の醤油を使えばこの味が出せるが、（日本の醤油を使った場合にこの味が出せるかという）日本の醤油を使ってもこの味は出せない。

期待：日本の醤油を使う→この味が出せる

現実： $\sim$ （日本の醤油を使う→この味が出せる） [期待のようにはならない]

- b. \*中国の醤油を使えばこの味が出せるが、（日本の醤油を使った場合にこの味が出せるかという）日本の醤油を使った場合でもこの味は出せない。  
c. \*用中国的酱油能做出这个味道来，用日本的酱油也做不出来。  
d. 用中国的酱油能做出这个味道来，用日本的酱油做不出来。

（中国の醤油を使った場合はこの味は出せるが、日本の醤油を使った場合はこの味は出せない。）

- (16) a. 中国の醤油を使った場合はわからないが、(日本の醤油を使った場合にこの味が出せるかという) 日本の醤油を使ってもこの味は出せない。  
 期待：日本の醤油を使う→この味が出せる  
 現実：～(日本の醤油を使う→この味が出せる) [期待のようにはならない]
- b. \*中国の醤油を使った場合はわからないが、(日本の醤油を使った場合にこの味が出せるかという) 日本の醤油を使った場合でもこの味は出せない。
- c. \*不知道用中国的酱油能不能做出这个味道来，用日本的酱油也做不出来。
- d. 不知道用中国的酱油能不能做出这个味道来，用日本的酱油做不出来。  
 (中国の醤油を使った場合はこの味が出せるかどうかわからないが、日本の醤油を使った場合はこの味は出せない。)
- (17) a. あそこで待っていればバスに乗れるが、ここで待っていても乗れない。  
 b. \*あそこで待った場合はバスに乗れるが、ここで待った場合でも乗れない。  
 c. あそこで待った場合はバスに乗れるが、ここで待った場合は乗れない。
- (18) a. 他の場所で待った場合はわからないが、ここで待っていてもバスには乗れない。  
 b. \*他の場所で待った場合はわからないが、ここで待った場合でもバスには乗れない。  
 c. 他の場所で待った場合はわからないが、ここで待った場合はバスには乗れない。
- (19) a. 他の場所で待った場合はバスに乗れないが、ここで待っていても(やはり)乗れない。  
 b. 他の場所で待った場合はバスに乗れないが、ここで待った場合でも(やはり)乗れない。  
 c. 他の場所で待った場合はバスに乗れないが、ここで待った場合は(やはり)乗れない。
- ・「ここで待っていたら、バスには乗れない」は、(1)の文脈で使えないことはないが、「ここで待っていては、バスには乗れない」と同じく、「ここで待っていたら(待っていては)逆に悪い結果になる(ここで待っていてはいけない)」と聞き手の行為を否定する気持ち。「ここで待った場合はバスには乗れない」には、そこまでの気持ちはない。
  - ・「ここで待っていても、バスには乗れない」は、「ここで待っていてはいけないとまでは言わないが、待っていても期待する結果にはならない」という気持ち。結果は否定するが、聞き手の行為までは否定しない。
  - ・「…場合は／…場合でも」が表すのは、単なる「場合分け」。
  - ・「…たら(ては)／…ても」は、「状況がよい(悪い)方向に向かう」,「状況がよい(悪い)方向に向かわない」という意味が加わり、全体として当為表現的な意味を帯びる。
  - ・日本語は、聞き手の期待・懸念が誤りであることを述べるのに2つの方法が用意されている。
    - ①「Pでも～Q」：～(P→Q) [期待・懸念のようにはならない]
    - ②「Pたら(ては)～Q」：P→～Q [期待・懸念とは逆の結果になる]

- ・日本語：聞き手の認識をどう否定するか（期待・懸念のようにはならない vs. 期待・懸念とは逆の結果になる）を基準として譲歩文と条件文が使い分けられる。
- ・中国語：P以外の場合について話し手がどう認識しているか（P以外の場合も同じと認識しているかないか）を基準としてと譲歩文と条件文が使い分けられる。

(20) 中国語母語話者にとっては、日本語のテモの裏にある「期待の内容」を想定することに馴染みがない上、さらに期待の内容にテモを含む状況に出会った際に、いわゆる順接と逆接の判断を行うことは必ずしも容易とは言えない。（陳 2013:245）

- ・条件文と譲歩文の使い分けに関する日中両語の相違は、次の一般的な相違と関係する。

(21) 中国語の場合、話し手の認識こそが「文の述べ方を決める」基準となるのに対し、日本語の場合、聞き手の認識を談話の内部で尊重しなければならない。

（木村・森山 1997:269）

### 3. 文の述べ方の選択基準（神尾 1990, 井上 2016a, 2016b）

(22) (聞き手が髪を切ったのを見て)

- あ、髪を切りましたね。（話し手：情報あり，聞き手：情報あり）
- #あ、髪を切りました。（話し手：情報あり，聞き手：情報なし）
- 哟，你剪头发了，真好看。（話し手：情報あり）

(23) (「車のキーがいつもの場所がないけど、どこに置いたの?」と聞かれ、カチンときて)

- 知らないわよ。昨日はあなたが車を入れたんでしょう?
- 我怎么知道? 昨天是你停的车呀。

- ・日本語の平叙文は聞き手が持たない情報を提供する文。中国語の平叙文は話し手が持っている情報を述べるだけの文。

(24) (重い荷物を持っている聞き手のことを心配して)

- ヤスさん……だいじょうぶ? (#だいじょうぶだろう?) 重うない?  
(重松清『とんび』角川文庫:33)
- 安子，不要紧吧? (#不要紧吗?) 重不重啊?

(帅松生译 2012《世上最疼我的人》，中信出版社:24)

(25) (約束の時間に遅れて到着し、「悪いなあ」という気持ちで先に来ていた相手に)

- けっこう待った? (待ったでしょう?)
- 等了好久了吧? (#等了好久了吗?)

- ・「話し手はPと信じているが、現実にはPかどうかはわからない」という場合、日本語では疑問文、中国語では確認文を用いる。(井上 2016)

(26)

	話し手の認識	現実世界	日本語	中国語
I	Pかどうか疑問	現実にPかどうか不明	Pか？	P吗？
II	Pと信じる			P吧？
III		現実にPと判断される	Pだろう？ Pよね？	

(27) (病院で医師が患者に)

- a. どこか具合が悪いですか？ / #您哪儿不舒服吗？ (YNQ)
- b. どこが具合が悪いですか？ / 您哪儿不舒服？ (WHQ)

(28) (語学の授業の途中で辞書で確認しなければならないことが生じた。教師が学生に)

- a. 誰か辞書を持っていますか？ / 你们谁有词典吗？ (YNQ)
- b. #誰が辞書を持っていますか？ / 你们谁有词典？ (WHQ)

(相原 1991:146 にもとづく。一部改変)

- ・日本語：現実世界において疑問詞疑問文の前提が成立することが明らかであれば疑問詞疑問文を用いるが、そうでなければ不定要素つき真偽疑問文を用いる。
- ・中国語：疑問詞疑問文の前提が成立することに話し手が疑問を抱いていれば不定要素つき真偽疑問文を用いるが、そうでなければ疑問詞疑問文を用いる。 (井上 2018b)

- (29) a. (話し手自身が「どうしようか」と思いながら聞き手に)  
どうしようか。もう帰ろうか。 / 咱们是不是先回去啊？
- b. (話し手は帰るつもりだが、聞き手の意志はわからない)  
さあ、帰ろうか。 / 咱们回去吧。
- c. (聞き手も帰るつもりでいるはずだと思い)  
さあ、帰ろう。 / 咱们回去吧。

- ・日本語は聞き手の意志を考慮して「よう (聞き手意志確定) — ようか (聞き手意志未確定)」を使い分けるが、中国語は話し手の意志が確定していれば“吧”を用いる。(井上 2019)

(30) (「こうしたほうがよい／こうすべきだ」という気持ちで)

- a. 無理しないで、病院で診てもらいませんか？
- b. 無理しないで、病院で診てもらったらどう？ (そのほうがよくないか？)
- c. 不要硬撑着，赶快去医院看看吧。  
(無理しないで、早く病院に行って診てもらいなさいな。)
- d. #你到医院找医生看一看，怎么样？ (张英 2000:52)  
(病院に行って診てもらおうというのはどう？ (どう思う？))

- (31) a. だったら、彼に相談してみるとうのはどう (怎么样)？ (どう思う？)
- b. だったら、彼に相談してみたらどう？ (そうしない？)

(32) (あきれた様子で)

- a. #少しは大学の教員らしくするというのはどう (怎么样) ? (どう思う?)
- b. 少しは大学の教員らしくしたらどう (なの) ?  
(そうすべきではないか? なぜそうしないのか?)

- ・日本語: 疑問文で「助言・忠告」ができる。(話し手が「こうしたほうがよい/こうすべきだ」と思っている、聞き手の意志を考慮して疑問文を用いる。)
- ・中国語: 疑問文では「助言・忠告」はできない。(話し手が「こうしたほうがよい/こうすべきだ」という気持ちであれば、疑問文は用いられない。) (井上 2019)

(33) (1 個だけ余っている餃子を指して「どうぞ」と勧める気持ちで)

- a. 食べていいよ。 [許可 (実質は勧め)]
- b. 你吃吧。 [勧め]
- c. #你可以吃。 [許可]

- ・日本語: 話し手が「どうぞ」と勧める気持ちでも、聞き手の意志を考慮して許可表現を用いることができる。
- ・中国語: 話し手が「どうぞ」と勧める気持ちであれば、許可表現は用いられない。

## 参考文献

- 相原茂(1991)「“谁有词典?”と“谁有词典吗?”」, 相原茂ほか『中国語学習 Q&A101』大修館書店
- 井上優(2016a)「話し手情報・聞き手情報」と文末形式—日本語と中国語の場合—『日本語/日本語教育研究』7, ココ出版
- 井上優(2016b)「日本語と中国語の真偽疑問文と確認文の意味」『日本語文法研究のフロンティア』くろしお出版
- 井上優(2018a)「「語用」か「文法」か—張英(2000)の議論の再検討—」『言語と文明』16, 麗澤大学大学院言語教育研究科
- 井上優(2018b)「疑問発話における前提のあり方—日本語と中国語の対照—」『社会言語科学』21-1, 社会言語科学会
- 井上優(2019)「コミュニケーションの対照研究における「表現の意味」の重要性」『待遇コミュニケーション研究』16, 待遇コミュニケーション学会
- 神尾昭雄(1990)『情報のなわ張り理論—言語の機能的分析—』大修館書店
- 木村英樹・森山卓郎(1997)「聞き手情報配慮と文末形式」『日本語と中国語の対照研究論文集』くろしお出版
- 白川博之(2012)「文法との上手なつきあい方—文法が苦手な人/得意だけど使えない人のために」慈済大学東方語文学系講演レジュメ
- 陳昭心(2013)「テモの不使用についての一考察」『日本語/日本語教育研究』4, ココ出版
- 蓮沼昭子(2017)「順接と逆接の境界—日本語学習者は逆接条件「テモ」になぜ順接条件形式を使用するのか—」『習ったはずなのに使えない文法』くろしお出版
- 藤井聖子(2002)「所謂「逆条件」のカテゴリー化をめぐる—日本語と英語の分析から—」『シリーズ言語科学 4 対照言語学』東京大学出版会

前田直子(1993)「逆接条件文「～テモ」をめぐって」『日本語の条件表現』くろしお出版  
张英(2000)「语用与文化」《汉语学习》2000年第3期